



令和6年度

新庄小学校だより 9月号



学校評価アンケート（7月実施）結果

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。集計結果をお知らせします。

※表の数字は「あてはまる」「少しあてはまる」の数を合わせた割合（%）です。

※昨年度同時期実施アンケートと比較した数値の上下（1ポイント以上）を、矢印で示してあります。

主体的に自分のくらしをよりよくしていこうとする子ども

NO	評価項目（目指す子供の姿）	児童	保護者
①	学校に楽しく通っている。	92.8	94.7
②	自分で立てた目標をかなえるために考え努力している。	91.0	83.9

①で、児童、保護者ともに肯定的評価が9割を超えたのは嬉しいことです。一方で、楽しく通えていないと感じている児童がいることをしっかりと受け止め、教育活動の工夫に努めます。

②は、達成を実感するのが難しい項目と考えていましたが、児童の肯定的評価が9割を超えました。全学級で「主体性のある子ども」の育成に努めてきた成果と捉え、2学期以降も日常的な取組の充実を図ります。一方、保護者の皆様の数値からは、お子さんへの期待が感じられます。努力に上限はありませんが、認められるとさらに頑張ろうとする児童は多くいます。小さな努力を認める声かけを、学校とご家庭で協力しながら行っていきたいと考えます。

「思いやりいっぱい」

NO	評価項目（目指す子供の姿）	児童	保護者
③	相手の目を見て進んで挨拶をしている。	89.4↑	83.3↑
④	自分もみんなも大切にしている。	95.7	97.8↑

③は、児童・保護者ともに昨年度より数値が上がりました。地域の方から、児童の挨拶についてお褒めの言葉をいただくことも多く、昨年度から継続して指導してきた成果が現れてきていると考えます。2学期以降も習慣化を目指していきます。

④については、物事を振り返る際の判断基準として児童に投げかけてきました。児童の姿を評価する項目の中で、最も肯定的評価が高くなったことを嬉しく受け止め、2学期も継続して取り組んでいきます。

「学びいっぱい」

NO	評価項目（目指す子供の姿）	児童	保護者
⑤	勉強や学校生活で「分かった」「できた」ことが増えた。	94.4↑	93.9

学校生活において「分かった」「できた」を自覚できている児童・保護者が9割を超えました。自分で決めた課題の解決に向けて取り組む「探究型」の学習や、取り組み方や進度等を自分で選択する「自己調整型」の学習に取り組んできた成果と考えます。2学期も充実させるよう努めます。

「元気いっぱい」

NO	評価項目（目指す子供の姿）	児童	保護者
⑥	目当てをもって運動をしたり外で体を動かして遊んだりしている。	91.6	82.5

児童・保護者ともに昨年度と同程度の評価となりました。自分の目当てをもって取り組むことは、運動においても大切なことですし、自分の力やその時の気候、体調に合わせて適切に運動する習慣は、健康な生活を送る上でも大切です。引き続き学校とご家庭の両方で、児童の健康な体づくりを支えていきたいと考えています。

その他「学校全般・家庭生活に関わること」

NO	評価項目	保護者
⑦	各種おたよりやホームページ等で学校の様子が分かる。	86.4 ↓
⑧	学校は家庭との連携を図るよう努力している。	93.9
⑨	学校行事や PTA のイベント等に参加しようとしている。	89.4 ↑
⑩	早寝・早起き・朝ご飯を心掛けるように働きかけている。	98.1 ↑

⑦が昨年度より下がりました。2学期以降、もう少し学校の様子をお伝えするよう努めてまいります。その他の項目では、保護者の皆様が本校の教育活動にご協力くださっていることが数値に表れました。引き続き、お子さんの成長を目指して連携しながら取り組んでいきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

◆自由記述でいただいたご意見について◆

○使わない教科書等は学校に置いておき、荷物の負担を減らしてほしい

持ち帰る必要のない教科書等は学校に置いておいても構いません。ご家庭に持ち帰る物も、学校に持ってくる物も、自分で考えて整えることができる力が身に付けられるよう促していきます。

○毛筆の学習で使用する筆は、学校で洗ったり保管したりしてほしい

学校の洗面所数は限られているため、学級全員が筆を洗うにはある程度の時間確保が必要です。また、全員の筆を保管するための場所の確保も困難な状況です。ご理解をお願いいたします。

○運動会のプログラム等、お便りで読みにくいことがある

レイアウト等、読みやすくなるように考えて作成していきます。

○ホームページの更新が少ない学年がある

週に1回以上は更新するよう努めてきましたが、学年によって差が出ることもありました。特徴的な取組や子どもたちの素敵な姿は、できるだけ紹介していくように努めます。

○集団登校はトラブルのもとになることが多く廃止したほうがよい

昨年度中に、集団登校の在り方を検討していくことを確認していました。2学期以降、PTA 執行部や地区委員の方、地域関係者とも相談しながら、子どもたちが安全に安心して登校する方法について検討していきたいと考えております。ぜひ、ご意見をお聞かせください。

○各種団体の活動の方向性や方針がずれていることがあり、大筋の方向性は合わせてほしい

学校の職員が役員として入る活動については、方針の確認をしていくようにします。それ以外の活動につきましては、各種団体にご確認くださいませよう、お願いいたします。